



發行所 和歌山縣小松原町
編輯 和歌山縣編輯部
印刷 和歌山縣印刷部
定価 1部2圓50銭

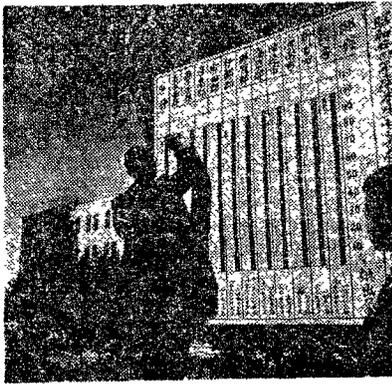
荷はないが
村一番のお嫁さん

供米遂に完納

九日夕農家の勞苦實を結ぶ

二十四年度産米供出に
ついて縣では督勵本部
を設け縣知事以下各部
課長は各郡市に出張供
米懇請に努めたが、
法定期限一月三十一日午
後十二時迄には完了に
至らず供出、補正割當
量二十萬五千石に對し
九八、七、一の二十萬
二千三百六十二石とな
り、完納郡市は田邊、
海南の兩市のみで残り
二千六百三十八石につ
いては近畿民部より
の強要もあり更に督勵
班を強化して最後の馬
力をかけ未納市町村を
督勵したところ、一日
には東牟婁郡、二日に
は有田郡、伊都郡、西
牟婁郡と、それ〴〵完
納、残る和歌山、那賀

海草各郡市に對しては
未完納分はあくまで完
納してもらおうよう強權
發動まで準備し強く係
員が督勵した結果遂に
九日午後四時最後の和
歌山市が完納して割當
總量二十萬五千石は供
出農家の誠意ある協力
により數々の供出美談
を残して完納したので
ある。
なお郡市別供出割當及
完納月日は次の通りで
ある。
田邊市五百七十石(一
月三十一日) 海南市七
百九十石(一月三十一
日) 東牟婁郡一千六百
六十石(二月一日) 有田
郡一萬三千五百石
(二月一日) 伊都郡一萬
四千四百石(二月二日)



(100%完納の喜び)

供米表彰式

近畿民部管區では供米
完納のトツプを切つた
田邊、東牟婁兩郡市に
對し二月十七日午前十
時より縣廳會議室にお
いて表彰することとな
つた。

完遂農家へ 放出物資

供米完遂農家用として
進駐軍放出物資が六日
縣に届きました。物資
は次のようなもので近
く特配されます。
タバコ 一萬九千個
セッケン 一萬四千個
縫糸 三萬二千六百六十卷



霜雪に堪え
寒風に吹きさらされながら
百花に魁けて綻び
馥郁として清純の香を送る
梅花こそは民主主義の先驅者
人を責めずに先づ
自らの完成を急ぎ
小鳥の友と楽しみ
新春の光をつましく享受する
かくて 千紫萬紅
個性ある花々に莊嚴され
春は大地に充滿する

六萬の本縣供出農家
の皆様、皆様の絶大
なる縣民愛の發露に
よりまして遂に昭和
二十四年度産米の供米
を完遂して頂くこと
が出来ました。今その
報告を受け
まして感謝
感涙に堪え
ません昨年
十一月二十
八日、東京で開催さ
れました全國知事會
議に於て補正供出割
當量が二十萬五千石
と決定されました。
この數字は作柄から
見まして決して軽い



農家の皆様御苦勞さん 知事さんの感謝

負擔ではありませぬ
ので私にもとより關
係各位が必死の努力
を拂いました。が内外
の諸情勢等より致し
ましてやむを得ず受
けました。今その
報告を受け
まして感謝
感涙に堪え
ません昨年
十一月二十
八日、東京で開催さ
れました全國知事會
議に於て補正供出割
當量が二十萬五千石
と決定されました。
この數字は作柄から
見まして決して軽い

日本近海捕鯨會社は 四月から操業

黒潮おどる熊野灘に巨
砲を放つて活躍を期待
されている日本近海捕
鯨會社は、四月
から水産廳の許可あり
次第事業開始の運びと
なつた。
捕鯨縣和歌山、宮城兩
縣が中心となつて佐賀
山口、千葉、神奈川、
東京、北海道など全國
各都道府縣に呼びかけ
設立に至つたもので、
同會社の資本金は三千
萬圓、出資は和歌山縣
一萬圓、その他各都道府
縣一萬圓で内九十九萬
圓は一般に公募するこ
ととなつており、三月
三日までに拂込を完了
三月六日東京において
創立總會を開き社長以
下役員を決定の豫定で
あり、同月末日までに
は大型捕鯨船三隻の
許可もあつて見込であ
る。豫想されている事

和歌山縣優良物産展 十六日から九正

縣では經濟事情不況
にかこつ中小企業に活
を入れ、本縣特産品の
販路の開拓、認識昂揚
のため和歌山縣及び近
府縣に於ける優良商品
を集め一般消費者優良

活にかゝる重大問
題でありまして、食
糧の確保なくして生
活の安定は絶対に保
持されないのであ
ります。私共は農家のこ
の血がにじむ供米に對
しては、誠心誠意お應
えしなければならぬ
と存するものでありま
す。尚供米に當り、不眠
不休御盡瘁下さつた關
係各位に對しては衷心
より感謝の意を表しま
す。茲に百萬縣民と供
米完遂の喜びを共にし
併せて供出農家各位に
満腔の謝意を捧げる次
第であります。
(寫眞は小野知事)

二十五年産米 事前割當決定

二十五年産米事前
割當は二月三日の全
國知事會議で生産面積
二萬八千二百四十一町
歩、生産量六十萬六千
二百石、供出量二十萬
五千二百石と示された
前年度に比べて生産量
は二十四年度分が六十
二萬二千三百石で一萬
三千九百二十三石の減
供出量は同じく二十三
萬九千八百石の減とな
つており、永井農林部
長も「前年度と比べて



輸出農産物と農家の副業

(1)

最近「農村恐慌」或は「農村不況」という言葉が云われ、今後の農村のあり方について充分なる研究が必要となつて来た。そこでその一案として輸出農産物中特に本縣に關係の深い種類についてその概要を述べよう。

一 蘭草

來歴 蘭草は古來我國に自生し、敷物として利用せられたのは、今から凡そ五百年前足利時代からであるが、實際に蘭草を栽培し、農表に製織をなす様になつたのは明治以後のことであつて、岡山縣が主産地である。本縣においては明治中年に日高郡で栽培せられた記録はあるが、昭和初年に東牟婁郡下里町で約一町歩を栽培し、蠶糸、スリッパ等を製造されたが、今次の戦争と共に消滅した。昭和二十二年に至り蘭草栽培五年計畫を樹立し、當

初岡山縣より苗を購入して日高郡に栽培せしめ、次第に縣下全般に普及すると共に面積も増加して来たのである。栽培年次 栽培面積 昭和二十三年産 一町歩 昭和二十四年産 一町歩 昭和二十五年産 四五町歩

性状 燈心草科に屬する宿根性の草木であつて、地下莖から稍三葉を帯びた細長い地上莖を發生する。氣候の好な優良品の生産には適地であつて、冬期は寒冷で、三四月は温暖晴天、五六月は高温、曇雨天多く分蘖及温芽の伸長を促し、七月は高温、晴天続きで蘭莖を充實して收穫に便利であらねばならぬ。即ち瀬戸内海に近い縣が適地といふことが出来る。土質は耕土深く、粒質地で有機質に富んでゐる水田がよいのであつて、蘭草は多量の肥料を要するところから肥料の吸収保持力の強い土質に適當の發育をする、然し主食の生産制當のある今日、縣としては濕地の一毛作田に栽培せしめ

苗の育成法 十二月乃至一月に本田に定植する苗の一部を一株十四五本に分株し粘重でない畑に株間五寸に

本田栽培法 稲刈後堆肥を撒布して深く耕耘する。粒土質の水田では定植七日前に鋤き返し丁寧に整地する。定植する苗は地下莖一寸位に株分をして新莖十本位をつけ、五寸角に定植する。蘭草は多量に肥料を要するところから肥料の吸収保持力の強い土質に適當の發育をする、然し主食の生産制當のある今日、縣としては濕地の一毛作田に栽培せしめ

加工 乾草は反當二百貫乃至三百貫を收穫し、花莖の製造に供し得る長さのものに供し、短いものはスリッパ、手携籠、蘭繩等に加工する。本縣は未だ栽培初期に當つて居るが、花莖の製造に主力を注いで居る。今後は輸出に向く花莖の製造を大いに研究して一日も早く輸出品として出荷致したいものである。

花莖生産費 二六〇 経目花莖一枚の生産費は昨年七月の調査に於ては

むすび 蘭草は米作單作地帯での單一の換金作物であつて、栽培容易で一毛作田の休

中央兒童相談所の活躍 戦後の大混乱と共に最も憂うべき社會問題として、爲政者は勿論心算したるが、存続兒童と少年不良化の問題であつた。或は闇市に巢食つて知らず、或は道に踏迷う幼き魂に、何らか愛の手を差し延べられたいものがある。最も緊急を要するものとして、中央地方共の對策を講じて来たのが本縣に於ても昭和

和二年八月一日兒童福祉法に基き中央兒童相談所の開設に伴ひ積極的その運動を展開したのである。春暖



(精神薄弱兒の鑑定)

タウン、ミーティングの手引

A 主催者 最初は政治當局者である市町村が主体となつて行

B 会場及場席 役局や議事堂のような堅固しい所よりも公民館、学校の裁縫室等の適当な場所を

C プログラムの編成 一、時間は大体二時間前後が適當である。二、最初に理事者並びに來賓の挨拶

D 司會者選定の心得 一、町の集會は司會者の司會ぶりに左右される

E 開催の時刻 開催の時刻は人の集り易い時間ならばいつてもよい

F その他 行かねばならぬので發言は簡明で、興味ある。一、個人から選出する

民主的な開きはこのように (イ) 發言の前に先ず住所氏名を述べ司會者の許可を受ける

離婚にからまる大岡裁き

多くなつた智能、性格、適正検査が行なわれていたので、レフに収める。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

中流階級や普通兒に多くなつた犯罪

終戦後正に猖獗を極めた路傍の浮浪兒は徐々に社會の安定化に伴ひその数が少なくなつて来た、殊に里親制度の

最近多い相談

昨年度あたりから相談が薄幸なる小供等が一日も早く夢とのぞみとしあわせを持つて暮せたいとの期待が、西日さす相談所の門を叩いた。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

離婚にからまる大岡裁き

多くなつた智能、性格、適正検査が行なわれていたので、レフに収める。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

中流階級や普通兒に多くなつた犯罪

終戦後正に猖獗を極めた路傍の浮浪兒は徐々に社會の安定化に伴ひその数が少なくなつて来た、殊に里親制度の

最近多い相談

昨年度あたりから相談が薄幸なる小供等が一日も早く夢とのぞみとしあわせを持つて暮せたいとの期待が、西日さす相談所の門を叩いた。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

離婚にからまる大岡裁き

多くなつた智能、性格、適正検査が行なわれていたので、レフに収める。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

中流階級や普通兒に多くなつた犯罪

終戦後正に猖獗を極めた路傍の浮浪兒は徐々に社會の安定化に伴ひその数が少なくなつて来た、殊に里親制度の

最近多い相談

昨年度あたりから相談が薄幸なる小供等が一日も早く夢とのぞみとしあわせを持つて暮せたいとの期待が、西日さす相談所の門を叩いた。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

離婚にからまる大岡裁き

多くなつた智能、性格、適正検査が行なわれていたので、レフに収める。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

中流階級や普通兒に多くなつた犯罪

終戦後正に猖獗を極めた路傍の浮浪兒は徐々に社會の安定化に伴ひその数が少なくなつて来た、殊に里親制度の

最近多い相談

昨年度あたりから相談が薄幸なる小供等が一日も早く夢とのぞみとしあわせを持つて暮せたいとの期待が、西日さす相談所の門を叩いた。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

離婚にからまる大岡裁き

多くなつた智能、性格、適正検査が行なわれていたので、レフに収める。

小松島—和歌山—京阪神

フェリー・ボート 輸送實現へ

